

令和4年度 第1回

吹田市介護老人保健施設等指定管理者候補者選定委員会 (議事録)

1 開催日時・場所

日時 令和4年10月17日(月)午後2時から午後3時30分まで

場所 吹田市立高齢者生きがい活動センター

2 出席委員

- (1) 辻井 健一 吹田市医師会 理事  
(学識経験者)
- (2) 寺本 尚美 梅花女子大学 教授  
(学識経験者)
- (3) 三宅 佳子 大阪府社会保険労務士会 労務監査推進特別部会員  
(学識経験者)
- (4) 多賀城 恵美子 吹田市民生・児童委員協議会 副会長  
(市内の福祉を目的とする公共的団体の代表者)
- (5) 井上 寧 近畿税理士会吹田支部 監事  
(公認会計士、税理士その他会計に関し専門的知識  
又は経験を有する者)

3 欠席委員

なし

4 会議次第

- (1) あいさつ
- (2) 委員長及び副委員長の選任
- (3) 諮問
- (4) 第三者モニタリング・評価について
- (5) ヒアリング
- (6) その他

5 添付資料

【資料 1】指定管理者制度導入施設の第三者モニタリング・評価シート

【資料 2】吹田市介護老人保健施設等第三者モニタリング・評価について(答申)

【参考資料 1】条例、協定書、指定管理者募集要項等

【参考資料 2】雇用契約書、勤務表等

【参考資料 3】 事業報告書、決算書等

【参考資料 4】 指定管理者指定申請書（平成 30 年度募集時）

【参考資料 5】 指定管理者制度導入施設のモニタリング・評価シート（市実施）

【参考資料 6】 指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート

## 6 議事の概要

【委嘱状確認】

【高齢福祉室長挨拶】

【委員紹介、事務局紹介】

【委員長、副委員長の選任】

【諮問書交付】

委員長

それでは、進行を代わらせていただきます。

事務局からの御説明にもありましたとおり、本選定委員会では、指定管理者による吹田市介護老人保健施設及び吹田市立岸部中グループホームの管理運営業務の評価について、審議を行います。審議の進め方ですが、事務局から事前に資料をお配りいただいておりますので、まずは事務局より配付資料の説明をいただき、併せて、審議の進め方についても御提案いただきたいと思いますと思いますが、よろしいでしょうか。

各委員

異議なし。

委員長

それでは、事務局よりお願いいたします。

事務局

【審議の進め方について説明】

委員長

説明が終わりました。御意見や御質問があればお願いいたします。

(なし)

それでは、審議の進め方については、ただいま事務局から御提案いただいた内容を基に進めるということによろしいでしょうか。

各委員

異議なし

委員長

異議なしのことですので、本案を承認いたします。

それでは、次第に沿いまして、事務局から、「吹田市介護老人保健施設及び吹田市立岸部中グループホームにおける、指定管理者及び市のモニタリング・評価の説明」をお願いいたします。

各委員におかれましては、評価の説明を受けながら、併せてお手元の【資料1】評価シートへの記入をお願いします。

事務局

それでは、最初に吹田市介護老人保健施設、次に吹田市立岸部中グループホームの評価の説明とさせていただきます。評価の説明の前に、吹田市介護老人保健施設の指定管理者の方々に入室していただきます。

中 略

委員長

それでは、次に吹田市立岸部中グループホームの評価の説明に入ります。  
事務局をお願いします。

事務局

評価の説明の前に、吹田市立岸部中グループホームの指定管理者の方々に入室していただきます。

**【指定管理者の方々の紹介】**

それでは、評価の説明をさせていただきます。

**【指定管理者及び市のモニタリング・評価の説明】**

#### 委員長

説明が終わりました。それでは、次に評価項目「1 管理運営体制」につきまして、専門家の委員から評価した内容の講評をいただきます。委員お願いいたします。

#### 委員

##### 「1 管理運営体制」の講評

評価基準：当施設の人員体制に関して、雇用契約、労働時間等が労働関係法令を遵守したものであるか。

【就業規則、雇用契約書、賃金規定ほか各規則・規定等を基に講評。】

- ①令和2年度指摘の正社員の雇用契約書がいまだに未作成とのこと。また、育児、介護休業規則の法改正反映も未着手のまま。両方とも迅速に対応して今回のモニタリングに臨むべきと考える。

#### 委員長

委員講評ありがとうございました。それでは、次に評価項目「4 サービス提供の継続性及び安定性」につきまして、専門家の委員から評価した内容の講評をいただきます。委員お願いいたします。

#### 委員

##### 「4 サービス提供の継続性及び安定性」の講評

評価基準：サービス提供の継続性及び安定性に関して、

- ・施設の管理運営に係る経営状況が健全であり、継続的かつ安定的なサービス提供が可能であるか。
- ・団体本体の財務状況も健全であり、引き続き、安定的かつ継続的な管理運営を行うことが可能であるか。

【活動計算書、損益計算書、貸借対照表等を基に講評。】

- ①施設の事業報告書や法人の財務諸表等により、施設の管理運営や団体本体の経営状況は安定的・継続的なサービス提供に支障がないと推察される。

#### 委員長

委員講評ありがとうございました。それでは、次にヒアリングを通して【資料1】評価シートを完成していただきます。御質問があればお願いいたします。

#### 委員

職員の方のキャリアについてですが、職員の何割くらいの方が介護福祉士をお持ちなの

でしょうか？

指定管理者

常勤で1名は取得していませんが、残りは全員取得しております。また、パート勤務の6名のうち今1名のみ介護福祉士の資格を取得しております。ですので、ほぼ半数に近い状況で介護福祉士の資格を持っています。

委員

持っていない職員の方に対して、何か資格を保有するための支援を行っておられるのでしょうか。

指定管理者

常勤に関して1名は、まだ入職して日が浅いので、来年、実務者研修を受ける予定にはなっています。パート勤務の方に関しては、家事支援的なこと尽力いただいているので、なかなかそこまで望むのは難しいかなと思っています

委員

分かりました。ありがとうございます。

委員

研修等に関してなんですけども、具体的にはどのようにされているのでしょうか。

指定管理者

外部研修ですと、価格的にあまり高額にならない研修に出向きまして、ケア会議の中で内部に研修資料を配りながら、研修内容を伝えるという形で実施しています。

委員

グループ内研修とか、そういう形ではいかかでしょうか。

指定管理者

それもございます。具体的には研究発表会という形を取りまして、「介護の日千夜一夜」という名前で毎年11月11日に各所が発表を持ち寄り、介護の中身を深め、スキルを上げていく形でもって、利用者満足度を上げていく取組をしております。それ以外も、法人単位で様々な工夫をしております。

委員

はい。ありがとうございます。

指定管理者

あと、実技指導も、法人単位で取組んでおります。私どもは、自立支援介護、自立介護という取組を指南しておりまして、絶対持ち上げたり、抱え上げたりしない、御本人が御自分の残っている力を使って活動する、排泄や移乗するとか。そういった介護度、技術を上げる取組を行っています。

委員

地域連携については、いかかでしょうか。

指定管理者

コロナの関係で一気に活動が止まってしましまして、地域の方々に、「ぼちぼちどうでしょうか？」と声は掛けさせてもらっているのですが、「まだちょっと自信がないですね」という声が返ってくる状態です。ただし、吹田市主催の地域ケア会議や、社協主催のものには参加しています。地域の横の活動というのが今、ほぼ止まった状態です。

指定管理者

一つ訂正ですが、菜園を利用し、芋を栽培していまして、サツマイモの芋ほりを近隣の保育園の園児さんに来ていただいてというのは、屋外ですので継続して実施しております。幸い施設の中に、畑のような形で転用する空き地がありましたので、それを今使わせていただいて、公共の活動の材料にしております。

委員

先ほど申し忘れたことがあるのですが、雇用契約書に関して、介護職の方と看護師の方のパート二種類、看護職の方が雇用保険だけで介護職の方は社会保険も加入されているという認識でよろしいですか？

指定管理者

はい。勤務時間が介護職は32時間、確か看護職が20時間弱だけで、そういう形だったと思います。

委員

分りました。ただし、どちらの方が30時間以上か30時間未満なのか差異が分かりづら

いので、勤務日の書き方をもう少し工夫された方が良いかと思えます。

指定管理者

分かりました。

委員

コロナ禍で、利用者の方への介護予防の取組等においても、どうしてもボランティアの方とか以前はすごく沢山入れておられたのが、軒並み中止となっておられるのが事業報告でも書いてありました。おそらく、それに代わる工夫を中では何かされていると思いますが、多彩な活動が出来なくなった分、利用者の方に対して介護予防とか生活支援の中でどんな工夫をされていたのか教えていただけますでしょうか。

指定管理者

ラジオ体操は、昼食前と夕食前に1日2回実施しています。それに合わせて、特に口腔の筋肉に関係するようなストレッチを行っています。また、歩行に関しては、最近車いす利用の方が多いのですが、歩行ができる方に関しては、この施設は廊下が長いので廊下を往復するような歩行運動をしています。認知症の予防に関しては、職員が考えたのですが、ペットボトルに絵を貼って、用紙に同じような絵を並べてそれで合わせていくというようなゲームです。漢字の難しいものから野菜の絵ですとか色々な種類を作って、手指を使って合わせていく、そういうゲームを作る等の工夫をしました。

委員

はい。わかりました。

委員

ホームページがまだのようですけども、作られる予定は。

指定管理者

申し訳ありません。前年度で改正する予定だったのですが、次年度は必ず実施します。

委員

寿楽荘は近いですからね。ホームページはそちらの方に載せていただいても良いのではないのでしょうかね。

指定管理者

この4月と5月に、特養と保育園を新しく開設しまして、そちらの方に力が入ってしま

って、実は準備をして業者とも半分以上詰めていたのですが、細部が出来上がらず、申し訳ありません。

委員

職員の方、かなり確保が大変と、書かれているみたいですが、実際のところは退職とかはどのような感じでしょうか。

指定管理者

離職率は少なく、この1年はほとんど離職した職員はおりません。定職率は高いですね。

委員

はい。分かりました。

委員長

ヒアリングが終了いたしました。

ここで指定管理者の方々に退室していただきます。指定管理者の方々ありがとうございます。

**【吹田市立岸部中グループホーム指定管理者の方々 退室】**

それでは最後に、事務局より今後のスケジュール等についての説明をお願いいたします。

事務局

**【今後のスケジュール等について説明】**

委員長

ありがとうございました。

それではこれで、第1回吹田市介護老人保健施設等指定管理者候補者選定委員会を閉会いたします。本日はお疲れさまでした。